

■自由記述意見の概要（16歳以上）

湖南省の今後のまちづくりについて、自由記述形式で意見を求めたところ、459人の方から549件の意見が得られました。

「生活基盤」（163件）、「行財政システム」（125件）、「産業」（50件）に関する意見が多く寄せられています。

ここでは、得られた多くの意見を整理し、抜粋したものを要約して掲載しています。

みんなで共に進めるしくみをつくろう

●「人権尊重」について（2件）

- ・地域によって環境も違い住みにくくなったように思う。地域の人々がコミュニケーションをとりながら生活できる、やさしい湖南省であってほしいと願う。見えない所での人権問題が多いと思う。
- ・一人ひとりの負担が軽減するように、差別がされないような町にして頂きたい。

●「自立・自助」について（26件）

- ・老人、若い人、学生、児童それぞれ自分の置かれている立場で積極的に意見を述べるのも大切な事だが、それぞれが責任ある行動をすることも大切なことだと思う。
- ・ここに住んで良かった、育ってよかったと思えるように、市民みんなで協力して町を作っていきたい。今あるものは大切に、ないものは必要なものにだけ力を入れ、笑顔あふれる湖南省にしたい。
- ・自治会とまちづくり協議会との連携をもっと強化して、住民自ら住んでいる街をよくするという方向に進んでいけばよいと思う。
- ・施策は行政まかせの市民が多いと思う。湖南省を”わがまち”との思えるイベントなどを行い、意識改革も必要ではないか。
- ・アパート、マンション等に住んでいると、湖南省でどのような事があるか、何もわからない。このような面での対策をしてほしい。
- ・「あるべき姿（目標）と現状の姿」が、ここまでできたとの状況が分からない。半年なり一年ごとにここまでできて、ここがダメ、ここを修正した等分かるように広報誌などで公表してほしい。
- ・毎月1日に発行される広報誌の内容が、興味を持ちやすい内容に少しずつ変わっている気がしてとても役立っている。市長のSNS等、インターネットでの情報も充実してはいるが、紙媒体のものもよいと思う。
- ・市役所からの案内文、指導文、決定文、その他書類について、専門用語を少なくして市民にわかりやすい文章を考えてほしいと思う。
- ・本当に必要なことを、多くの意見を交え、十分に検討すべきだと思う。また、いろんな立場の方の意見にも耳を傾けて頂きたいと思う。出来上がってから”なぜ？”と思うことが多いと思うので。
- ・この策定計画の存在自体知らなかった。今後、全体の進捗状況を項目毎に広報して欲しい。

うるおいのあるまちをつくろう

●「自然との共生」について（32件）

- ・利便性と快適性を求めてしまうと、自然が少なくなっていくと思う。大型施設の誘致も必要かもしれないが、10年、20年後を考えると、自然を残していくことも大切だと思う。子どもが元気に走り回れる町が、これからの住みやすい町づくりにつながっていくのではないかと思う。
- ・新しいまちづくりより自然を守りたい。昔より本物のサルを見かけるのは、自然破壊で住む場所がなくなったからである。人間だけの湖南省ではなく自然と共存できる湖南省にしたい。
- ・菩提寺北とサイドタウンの境にある大山川について意見を述べたい。私たちが湖南省に住んで40年、当時は美しい川面にホテルも見られ自然を楽しむ事もできたが、今現在は大木が生い茂り川も汚れて森林のようになっている。元の美しい川に戻して美しい自然のある湖南省になればと常に思っている。
- ・便利さの追求など、人間の都合を中心にまちづくりを進めるのではなく、あくまで自然と共存したい、むやみに森林を壊したりせず、人と自然がうまく調和するようなまちづくりをしてほしい。ゴミひとつ落ちていない美しい町になるよう、市民によるゴミ拾い（クリーン活動）もどんどん行なっていくと良い。
- ・市民の広場の充実。親水公園、雨山公園等で、野外コンサートや、親子が気軽に行くことができる広場など。
- ・大型スーパーなどよりも、自然を活かしたウォーキング、ランニングなど健康作りにも役立つ公園、道路などに力を入れてほしい。
- ・高齢者が増える中、市の共同の畑等を安価で貸し出し、そこで少しでも体を動かして農作業できるような土地を提供して欲しい。
- ・市役所など公共的建造物周辺の草引き、掃除が出来ていない。市の職員もボランティアで草引き、掃除に参加してはどうか？
- ・「水と緑を美しく」とするならば、にごり池公園周辺の除草を年3回位すればどうか。美しく広々とした公園で子供同士や親子での健康づくりができる。

活気あるまちをつくろう

●「生活基盤」について（163件）

- ・石部・甲西・三雲の③駅で、三雲駅のみ不便を感じる。トイレの整備、エレベーターの設置、もしくはホームへ直接入れる等、他の駅に当たり前にあるものがないということに非常に不便さを感じる。また、子供達を通る道など、歩道の整備もできていないところが多い。どんな人でも健やかに過ごせる街づくりをお願いする。
- ・甲西駅利用者だが、単線ではなく、複線になるように JR をお願いするべし。甲西駅から市役所にかけての道は街灯が少なすぎて暗い。明るい街づくりを。
- ・コミュニティバスの運行本数を増やして欲しい。草津線の運行本数を増やして欲しい。（複線化も含め）
- ・JR 草津線の複線化の実現を早くしてほしい。それに伴い、コミュニティバスの利用者も増えるはず。
- ・石部、甲西、三雲駅だけでなく、野洲駅への通学、通勤者が多いのにもかかわらず、交通手段がほとんど車しかなく、大変不便を感じる。唯一のバスも値段が高い割に本数も少なく、利用しにくい。野洲市だけに限らず、隣接する市町との交流をもっと深めて、交通の便の良い市にしてほしい。
- ・菩提寺地区に住んでいるが、最寄り駅である石部駅へのアクセスが悪すぎる。そのため、距離のある野洲駅に向かう人が多い。早急に改善すべき。
- ・今後さらに高齢化が進むにつれ、年を重ねても健康で自由を奪われず活動したいと思う。そのためにも、地域交通網や手段の整備が充実していたら嬉しい。
- ・バスの利用が不便。夜に帰宅する場合は便がなく、JR 駅からの利用ができない。どうにかして欲しい。
- ・毎朝大渋滞の中通勤しているが、もうすぐイオンタウンもオープンする。考えて道を拡張されているのもわかっている。ただ、あのまわりの道で車が混み合い、通学、通勤の人々に大きな負担となる事だけは避けて頂きたい。住みよい町とは、人の心に余裕が持てるくらし。
- ・「まちづくり」となると、中心部に目が行きがちだが、竜王アウトレット開業以来、明らかに菩提寺竜王線の交通量が増加している。新菩提寺道路の三叉路信号の渋滞も発生している。竜王町など関係市町との協議で、道路整備、またはアウトレットの集客力を活かしたレジャーの推進をして欲しい。
- ・道路が大変傷んでいる。道路整備をしてほしい。
- ・工業団地の県道の排水路整備を進めて欲しい。樹木の整備は、年数回実施されているが、同時に排水整備されていないため、大雨になれば道路が川のような状態になり、危険である。事故が発生してもおかしくない。
- ・高齢化に伴い、担い手のない農業の衰退、生産性の低い農地の転用で住みやすい都市基盤整備が必要。
- ・車社会の現在、市役所付近の工業団地を利用して、官庁・工業・商業ゾーンをつくり、そこを結ぶ交通、道路の整備をし、わかりやすい町づくりをする。
- ・歩道は、ベビーカーや車いすの通行がしやすいよう、平らにするべきだと思う。水がたまらないようにするためか、路面が斜めの所が多いように思う。
- ・学童の通学の為の道路の整備（自転車、徒歩）に注力して欲しい。例えば近江台付近など。
- ・マンション・医療施設など、駅の近くに車を持たないシニア世代を集約するような施設が

できれば、電車を利用して草津や京都まで行くことが可能。

- ・駅前には自転車、バイクの駐車場が少ないように思う。道路も美しい所とそうでない所の差が大きすぎる。コミュニティバスも利用しにくいと思う。
- ・空き家・空き店舗は地域の人たちを暗くするので、行政が積極的にかかわって減らしてほしい。空き家等は若い人に定住してもらえるいい資源となるのではないか。
- ・私の子供のころは、近隣の村々から多くの人々が来たり、また行商で栄えていたことは懐かしい思い出。土山町の街並みに比べて石部の旧街道筋はさみしい感じがするので、石部東での松並木や東屋を作るべき。
- ・土地の面積を広くし、車が2～3台駐車できて路上駐車をしなくてもいいような広さの家造りにしてほしい。
- ・湖南省を終の棲家とするには霊園開発も必要と思う。

●「産業」について（50件）

- ・国道1号バイパス沿いの商業地集積を中心とした地域経済活性化も進めて欲しいと思う。もちろん既存の街の商業活性化も重要。
- ・草津市などのように店が多すぎないのが湖南省のよいところ。つまり住みやすさだと感じている。しかし、日々の買い物には不便を感じる。
- ・私達の住んでいる町は、高齢になるとショッピングに不便なので、もう少しスーパーがほしい。
- ・利便性の良い場所に、草津のAスクエアのような複合商業施設を作り（誘致）、人間の生活基盤である衣食住（DIYによるリフォーム商品）が満たされることが賑わいにつながるのでは。また、既存の商店街の活性化を図り、地域に密着した注文取り、配達等で高齢者、障がい者を援助・応援し、その存在価値の必要性を高める。
- ・湖南工業団地の整備と新たな企業誘致を行い雇用の確保と人口増加を促進して市全体の税収を良くする。
- ・竜王アウトレットパークの客が、湖南省にも寄ってお金を使ってもらえるような魅力ある町にしてほしい。世代別にターゲットを絞った施設を作る。近くまで沢山の人が来ているのにもったいない。県外の人に湖南省を知ってもらおうチャンス。
- ・湖南省の今後の発展について、湖南三山の一つである善水寺を遠くから目視できるようなシンボルがあればと思う。
- ・昔と比べ、石部駅を利用し、登山を楽しむ人が増えているように思う。湖南省をもっとPRできないか。
- ・第1次産業を守ることに注力してほしい。外国人とのコミュニティ環境を早期に確立すべき。第1次産業をベースとした国際色豊かな街づくり。
- ・休耕田で放置され荒野となりつつある田が多く見受けられる。後継者がいないこともあるが、今後の対策を考えるべきと思う。
- ・若い人が草津、大津、京都へと出てしまう。子どもたちが湖南省から出ないよう、働く場所が湖南省にあれば、高齢者の一人暮らしが減少するのではないか。また、そうすれば、淋しい地域が明るくなる。

ほっとする暮らしをつくろう

●「健康」について（11件）

- ・ 湖南省は眼科、皮膚科、耳鼻科が少ないと感じる。病院難民になっているなあと思う時がある。ぜひ、誘致をお願いしたい。
- ・ 介護施設は多いが、将来的に考えると総合病院がないので不便さを感じ不安である。
- ・ 救急医療の充実を早急に行ってほしい。
- ・ 石部医療センターの充実。
- ・ 健康に気をつけていて、メタボ体質ではなく、常に体力維持に努めている人の健康保険・介護保険等保険料を割引するなど、ユニークな方法を考えてほしい。

●「福祉」について（36件）

- ・ 地域が高齢化しつつあるため、福祉施設や大型病院などの誘導ができれば、安全・安心の湖南省となり、永住したいと思う。
- ・ 高齢化に伴い、これから買い物などへ行くのがとても不安。年寄りだけの家庭は特に、今後も安心して暮らしていけるのか、と思う。
- ・ 高齢化が進む中、福祉施設の充実、地域での介護予防の取り組み等考えていくべきだと考える。
- ・ 一人暮らしなど、車で移動できない方を、周囲の皆さんと一緒に話ができる場を作ったり、買い物等のお手伝いをしたりして、高齢者でも楽しく生活できるようにしてほしい。
- ・ 保育園・幼稚園・小中学校における外国籍児童およびその保護者に対する通訳や、日本語教育の支援者など、支援を行う体制の充実を図って欲しい。
- ・ この先、若者が減る中で、子どもが都会から親元の近くにUターンして来たが、孫の入園が保証されない状況と聞かされた。あの横浜市でも待機ゼロなのに大変残念。
- ・ 保育園、古い園の建替え、設備の充実等も考慮してほしい。石部保育センター等、古い建物をきれいにして欲しい。
- ・ 子育てと仕事の両立がしやすい環境を。子育てのための時間保障（時短等）を利用しやすいよう企業にお願いしてほしい。
- ・ 最近、母子家庭が多くなり、子供達は保育園に預けることが多いように思う。無料で預けられる親に協力してもらうことが少なくなることを淋しく思う。
- ・ 古くから住んでいる住民と新しく入ってきた住人とのコミュニケーションの場を作ってほしい。新しい住宅等、自治会のない地域の自治会促進。
- ・ 障がい者の就労先がありません。福祉的就労でも重度知的障がいがある人達の養護学校卒業後の行き場所がないのが今の状況。作業所数ヶ所が湖南省にあるが、生活保護が必要な人の枠がどこもいっぱい受け入れてもらえないのが現状。養護学校卒業後行くところなく、家にこもる事しかない現状をどうにか考えてほしい。

●「安全・安心」について（47件）

- ・甲西駅から市役所にかけての道に街灯が少なすぎて暗い。明るい街づくりを。
- ・現在、湖南省には不審者や、バイクの暴走などが目立ち、草津線でもチカンなどが発生している。そういった犯罪の防止を。
- ・石部駅でよく警備してくださっているボランティアの方がとても有難い。夜、街灯がないところを歩くのは危険な気もするので、こういった取り組みや触れ合いは大事だと思う。田舎ならではのあたたかさ。
- ・子どもとお年寄りが、安心していきいきと暮らせるまちにしてほしいと思う。人間の一生において、いちばん保護を必要とする年齢層に手厚い行政はすべての人間を大切にするまちづくりにつながる。教育、福祉に力を入れると、自然と人口の流入も増加する。また、退職後の元気な人たちが、何らかの方法でそれらのサービスを手伝える仕組みがあればと思う。
- ・雇用があってこそその住民であり、ベッドタウンとなる様な町になってもいいかと思う。そのためには子供が育てやすく、安心安全で暮らしやすい町づくりが大切。また高齢化社会に向けてのフォロー体制の充実も大切だと考える。
- ・子供たちが安全で安心に育つことができる街づくりをお願いする。この町で子供を産みたいと思うような街にしてほしい。
- ・災害はいつ発生するかわからないので、普段から湖南省全体及び各地域で防災対策の訓練を実施してもらいたい。平日時、休日時、昼間、夜間（深夜）の訓練を。
- ・土砂崩れなど、山裾に住んでいる地域の災害への見直し、防災経路の啓発。防災無線は設置されているが、全く何を言っているのかわからない。設置場所や音の広がりをもっと考えてほしい。
- ・立て札等はあるが、未だにペットのフン放置が酷い。住民での注意はトラブルに発展しかねないので、市の方で見回りや罰則を厳しくする等してもらいたい。こういう小さい問題から解決しないとまちづくりはできないと思う。
- ・子供を含め、交通マナーなどの悪い人が多い。未来を担う子ども達が誇らしい大人になれるよう導くことも、今後のまちづくりに大きく関係している。ぜひ、学力も含むあらゆる面での教育をお願いしたい。
- ・迷惑防止条例を制定してほしい。工場から排出される臭いや、個人の家庭から出る騒音などに対処出来ずに困っている。
- ・国1バイパスの菩提寺中郡橋北の次、甲西大橋の間にも、信号を作るべきと思う。（開通した頃にはついてしたが、いつのまにか外されていた。正福寺の人たちが右折される時、危険だと思う。

いきいきとした暮らしをつくろう

●「市民文化を創造する」について（12件）

- ・安価で利用できるスポーツジムがほしい。
- ・親水公園グラウンドゴルフ場の利用について、もう少し安く、気軽に個人利用ができるようにならないか。高齢者の体力づくりになり、医療費の削減にもつながるのではと思う。
- ・以前、湖南省で教育現場におり、現在は違う市で勤務しているが、障がい児教育や図書協力員、学習支援員など、湖南省の意識の高さを実感し、感心した。未来を担う子どもたちのために今後も継続してほしい。
- ・小中学校の教育に力を入れ、また家庭基盤の弱い子どもを支援し、子どもがしっかりと将来に向けて力をつけ、犯罪等おこさずに働く若者になるように育てることが大切。
- ・住みやすいのであとは地域のつながりを大切にするイベントを増やすべき。
- ・深い歴史があることをもっと市民が知り、自然や寺院などの建物に興味を持つようにする。

明日を拓くしくみをつくろう

●「行財政システム」について（125件）

- ・利便性の追求だけでなく、ほどよい田舎町であり続けてほしい。
- ・現在の湖南省のまちづくりはどれをとっても”これは”というものがない。全て中途半端。「湖南省はこれがすごい」というものがほしい。
- ・高齢者、障がい者、小さな子どもを持つ人など、弱者に対して住みやすい、優しいまちづくりを考えてほしい。現在でも大変なのにさらに削減、縮小と言われるともっと充実させる方法はないのかと考えてしまい、行政に不安ばかり。行政にたくさんの方が関わっておられるので、安易に削減などと言わず、知恵をしぼってほしい。
- ・大切なことは人の集まるまちにすることだと思う。年齢構成の推移グラフを見ると、年々減少している。元気のあるまちにするには、人口が減少しない施策が必要だと思う。
- ・お金のゆとりがあれば何でも出来るが、これからは少子高齢化で働ける人が少なくなる。その分、決まった財源で有効的な事業をしてほしい。借金を次の子たちに回さないよう切に思う。無駄を省いてほしい。
- ・まずは税金の無駄遣いを見直してほしい。市民は悲鳴を上げている。
- ・石部地域の行政サービスが削減されないようお願いしたい。
- ・公共施設の統合をもっと早く進める。新たな施設をつくらない事。
- ・合併以降、三雲駅や甲西駅、また駅周辺の道路等、旧甲西ばかり整備され、旧石部は古びてしまった。吸収ではなく対等のはず。石部駅に車椅子や不自由な体でも利用できるエレベーターの設置をしたり、駅前のロータリー整備などに目を向けるべきだと思う。これは少数意見ではなく石部の住民の多数意見であることを認識し、善処してほしい。
- ・特に下田地域では、色々なものが無くなっていく事に住民が大変困っている。高齢化していく住民の「便利」が「不便」になってきているところをもう少し考え直していくことが大事なことと思う。
- ・公務員のフレッシュアップやローテーションで活性化しないとアイデアは生まれない。
- ・例えば、野洲市の施設を利用する際、草津・守山・野洲の住人は利用できるが湖南省は利用できないとか、利用できても料金が高い場合がある。せっかく隣町で近く利用しやすい場所にあるのに残念。図書館や体育館の使用・利用ができるようにしてほしい。

その他

●その他（45件）

- ・このアンケートが単なる情報収集とならず、行政事業に生かされたものであってほしいと思う。
- ・以前もこの様なアンケートを出したが、16歳以上には大変堅苦しい書き方のように思う。もう少し柔らかい、わかりやすい答えやすい文面にしてほしい。
- ・第2のふる里湖南省に住み40年あまり。災害に強い身近な環境、暮らし、子どもの成長、人のあたたかさ、暮らしやすい小さな町だけど誇りに思っている。
- ・この地に暮らして40数年、不便に感じたことが次々に便利になり、滋賀が好き、ここが良い場所と思えるようになった。若い方達が活躍し、ゆっくりと、今以上のまちづくりをしてくれることを願っている。湖南省は水がおいしく、春はつくしやれんげの花が見られ、小川にはメダカがおり、本当にきれいだと思う。

■自由記述意見の概要（中学生）

湖南省の今後のまちづくりについて、自由記述形式で意見を求めたところ、289 人の方から 370 件の意見が得られました。

「産業」に関する意見が 104 件で最も多く、次いで「自然と共生する」に関する意見が 96 件と多くなっています。

ここでは、得られた多くの意見を整理し、抜粋したものを要約して掲載しています。

みんなで共に進めるしくみをつくろう

●「自立・自助」について

- ・もっと地域の人々の素直な気持ちを聞き、受け入れてほしい。
- ・市民の“声”をちゃんと聴けるまちとなってほしい。

うるおいのあるまちをつくろう

●「自然との共生」について

- ・リサイクル活動やゴミ拾いのボランティア活動をし、きれいなまちにして、今ある山などを守っていけるように市全体で協力してやってほしい。
- ・あまり都市化せず、うつくし松や不動明王など、歴史的で自然豊かな美しいまちのままであってほしい。
- ・住宅やマンションなどが建ち、田畑が少なくなっているため、田畑を残してほしい。
- ・川がコンクリートで固められていたり、川の魚が少なくなっているため、自然のままの川を残すなど対策をしてほしい。
- ・自然を大切にし、花や木を増やす活動をしてほしい。
- ・花や木がたくさんある自然いっぱいのまちづくりをしてほしい。
- ・運動ができる広い公園がほしい。
- ・公園の数を増やし、仲良く遊ぶことのできる環境をつくってほしい。
- ・自然を増やし、自然と触れ合えるまちづくりをしてほしい。
- ・森や川に公園を造ってほしい。
- ・地域の人たちがゴミ拾いをしてくれていて良いと思う。
- ・湖南省はゴミが捨ててあることが多く、学校の授業などでゴミを拾い、少しずつキレイな所にしたい。
- ・湖南省で生まれ育ったので、美しいまちにしていきたい。そのため、琵琶湖のゴミ拾いなどしていきたい。
- ・雑草が多いので、みんなで一斉に取り除きたい。
- ・もっと積極的にリサイクルに取り組んでほしい。

活気あるまちをつくろう

●「生活基盤」について

- ・電車をよく利用するので複線化してほしい。
- ・バスが少ないので、バスを多く走らせてほしい。
- ・駅の駐輪場を無料にしてほしい。
- ・通学路に、歩行者や自転車の安全な道がほしい。
- ・歩道やガードレールを増やしてほしい。
- ・高齢者の方や障がいのある方が安心して生活できる施設を増やしてほしい。例えば段差の無いスロープや点字ブロックを設置すれば良いと思う。
- ・道路を増やしたり、甲西橋を造ってほしい。また、国道1号線の渋滞を無くしてほしい。

●「産業」について

- ・大きなデパートをつくって、賑やかなまちになってほしい。
- ・近くにショッピングモールなどがあれば、活気が出て、快適だと思う。
- ・もっとデパートなどを増やしてほしい。湖南省はデパートが少なく、デパートの中に子どもが興味を惹かれるお店も少ない。
- ・レストランや本屋、CDショップがほしい。
- ・会社をつくってほしい。
- ・お店やゲームセンターなどが身近なところにあると良い。しかし、今は遠くまで行かなければならず、危なく不安である。
- ・映画館やアニメイトをつくってほしい。
- ・遊園地など皆が集まり楽しく遊べるようになってほしい。
- ・便利で明るく、素敵で皆が住みやすいまちが良い。
- ・賑やかで、発展したまちが良い。
- ・自給自足できるまちが良い。
- ・朝夕には大絶景を見ることができ、この景色で私は湖南省が大好きだ。湖南省の良い場所をPRしてほしい。
- ・携帯電話の電波が十二坊で圏外になり、不便だ。

ほっとする暮らしをつくろう

●「健康」について

- ・緊急時に遠くまで行かなくても良いために、市営病院がほしい。

●「福祉」について

- ・高齢化が進んでいるため、高齢者や障がいのある人たちが住みやすい環境をつくっていくことが大切である。
- ・福祉などに力を入れてほしい。
- ・高齢者はいつも僕たちに元気を与えてくれる。住みやすい設備をもっと作ってほしい。
- ・障がいのある人が行ける学校があるが、その学校は障がいのある人に合う完全な学校では

ないので、良くしてほしい。

●「安全・安心」について

- ・犯罪が無くなってほしい。
- ・若い人がコンビニの前などに集まっていることがあり、怖いため、集まらないようにしてほしい。
- ・未成年がタバコを吸っているのをしっかり取り締まってほしい。
- ・正福寺の田んぼの中の道路に電灯をつけてほしい。
- ・犬などペットの糞を無くしてほしい。
- ・最近ゴミが増えているので、対策を行ってほしい。
- ・みんなが楽しく、明るく、安全で安心なまちになってほしい。

いきいきとした暮らしをつくろう

●「教育・文化」について

- ・図書館を大きくし、本をたくさん入れてほしい。また、専門書を増やしてほしい。
- ・文化ホールを大きくしてほしい。
- ・テニスコートを増やしてほしい。また、テニスコートを無料で使えるようにしてほしい。
- ・サッカースタジアムや球場を造ってほしい。
- ・地域の住民の触れ合いが少ないので、イベントなどで触れ合える機会を多くしてほしい。
- ・皆で楽しめるイベントを増やすことで、まちを好きになり、盛り上がり、良いと思う。
- ・学校の耐震化をしてほしい。
- ・生まれ育ったこのまちが大好きで、誇りを持っている。今後は、周りの発展に遅れないようにと背伸びをせず、穏やかな湖南市の良いところを引き継ぎ、より心安らぎ、明るく、子どもたちの心が健やかに育つまちにしてほしい。
- ・いじめや差別の無いまちになってほしい。
- ・湖南市も京都のまちのように、自然や歴史を保全した上で発展し、住み良いまちになってほしい。
- ・湖南市は歴史があり、伝統的な工芸品などを広めてほしい。

明日を拓くしくみをつくろう

●「行財政システム」について

- ・金の無駄遣いを減らし、効率良く発展させてほしい。
- ・自然を増やし、無駄なものをなくして、必要な建物や道を造ってほしい。
- ・税金を減らしてほしい。
- ・合併してほしくなかった。

その他

●その他

- ・楽しいまちをつくるためには、今の状態を保持することが1番だと思う。
- ・楽しくて平和なまちが良い。
- ・私たちの住んでいる湖南省を皆が「大好き」と言えるまちにできたらいいなと思う。
- ・みんなが幸せに暮らせるまちづくりをしてほしい。
- ・いつまでも自然が多く、きれいで、みんなが気持ち良くできる湖南省にしてほしい。
- ・湖南省に生まれたことに誇りを持っており、大人になり出身地を聞かれた時「湖南省」と胸を張って言えるまちにしてほしい。